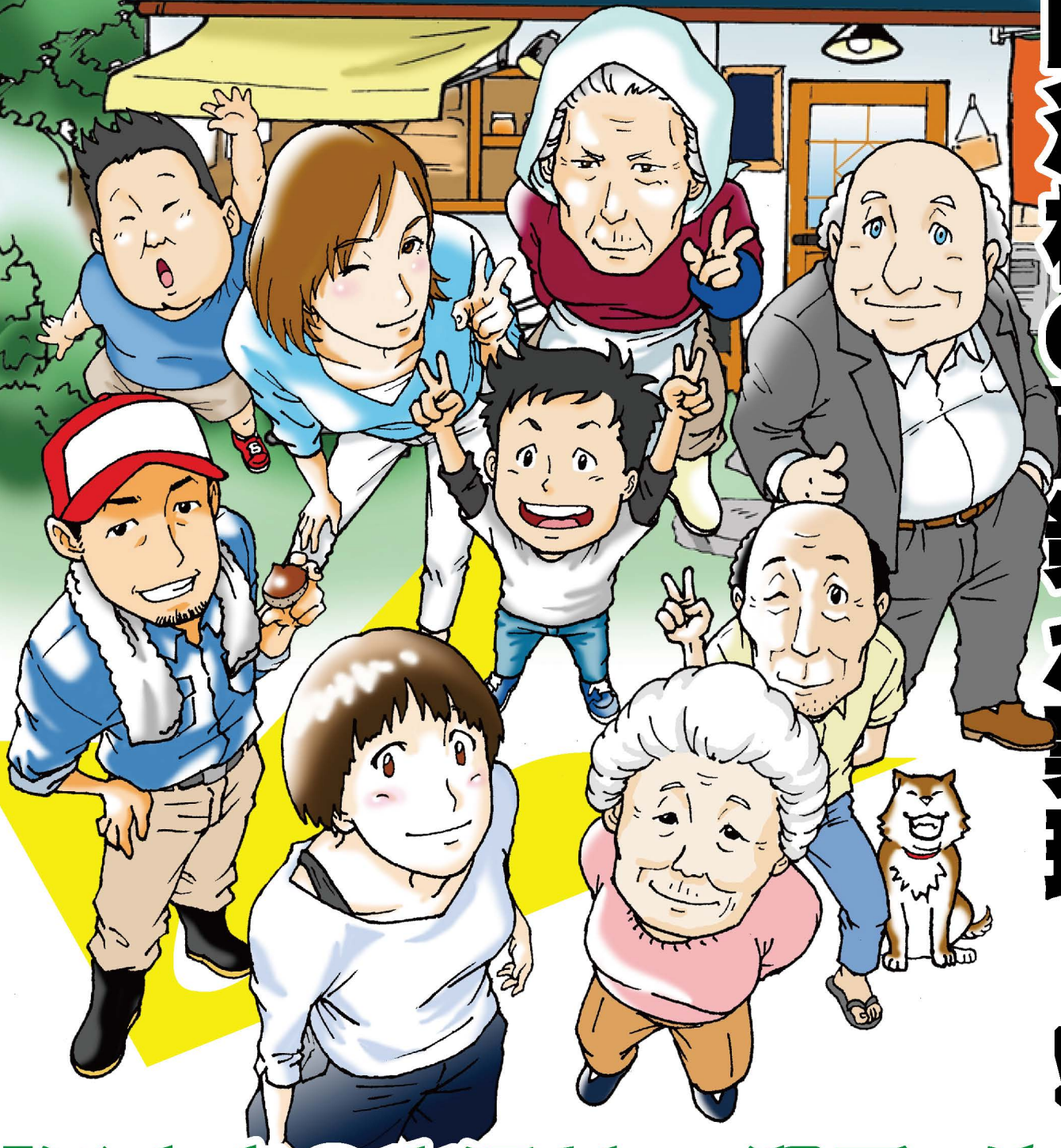


# 山江村は スーパーレゾナンス でした

山江村の政策が実現…!!?



「近未来の山江村」に漫画で迫る



山江村の人口は約3500人(2019年2月現在)

このまま何も対策を講じなければ

2060年の人口は約2000人まで減少すると推計されています。

そこで、山江村では

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」

に取り組むことによって、

2060年の人口3000人を目指します。



—INDEX—

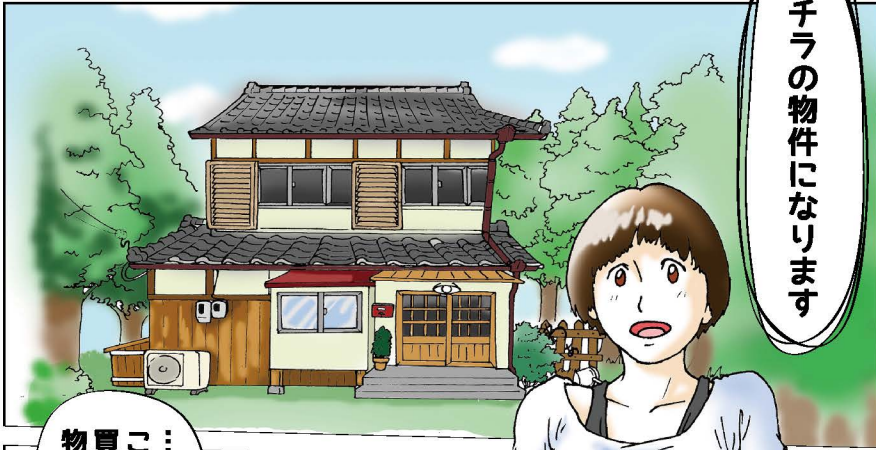
移住・定住	1
子育て	4
栗のブランド化	8
ICT教育	10
100人委員会	12



移住・定住者を増やして

# 活気のある村へ

コチラの物件になります



…えっと  
こちらの物件は  
買上げ可能  
物件ですね！

条件さえ満たせば  
改修も可能ですね

でも、  
築年数が  
古いので…

…  
次にしますか？

…  
いえ…

この物件に  
します!!

キュピーン

こうして  
山江村での生活が  
始まりました

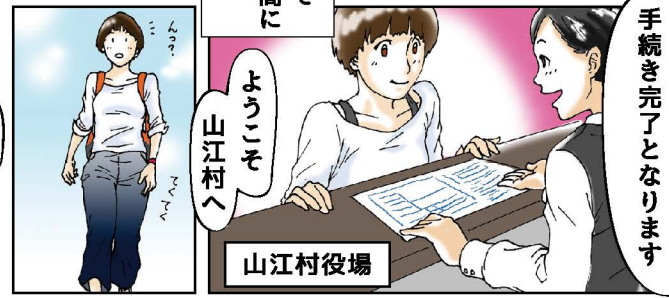
「空き家バンク」を使って  
思ったより早く  
スタートしました

それから  
私の夢「パン屋」  
オープンに向け  
動き出しました



前からプランは練って  
いたのであつという間に  
改装も進み…

こちらの書面をもって  
手続き完了となります



ようこそ  
山江村へ

山江村役場

あの…



こんごうは

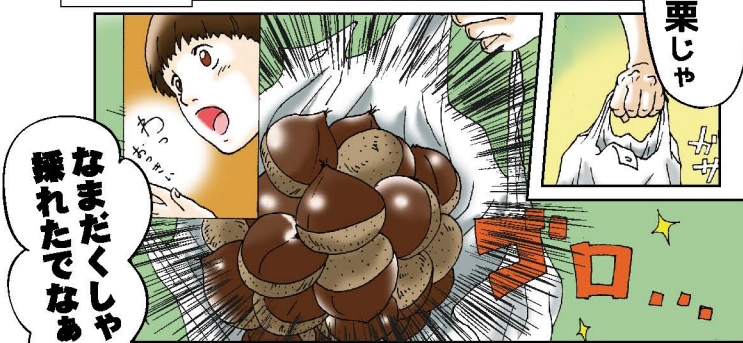
看板を見かけて  
気になっていたという  
村の住人と話し込んだら  
村にはテレビ局もあつて  
お店の情報も発信できると  
教えてくれました

それに、村の特産である  
「やまえ栗」もメニュー  
に使ってみたいかと  
土産まで頂きました



ほれ  
こいが  
やまえ栗じゃ

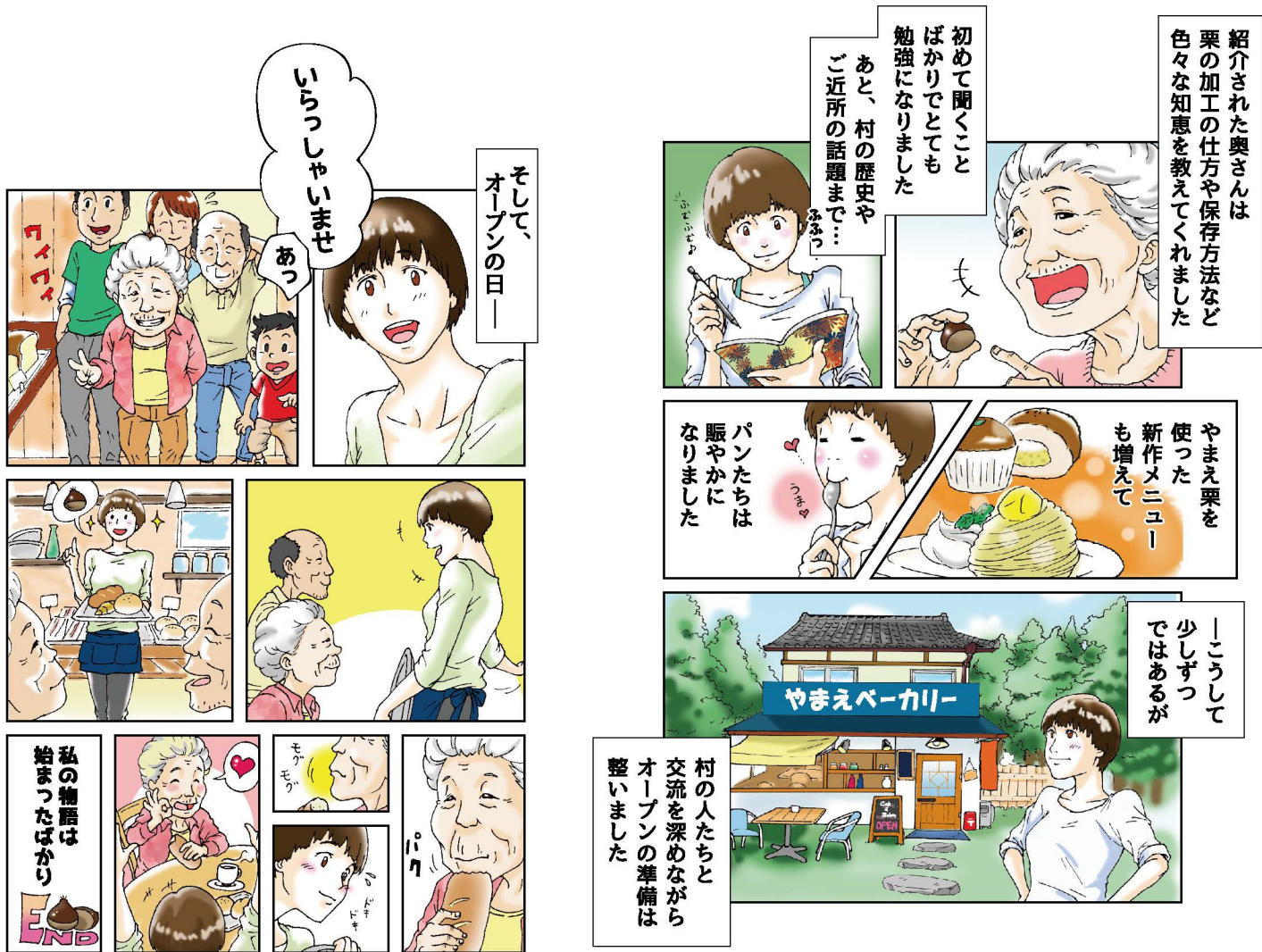
こうして村人との  
コミュニケーション  
が生まれ始めました



なまただくしゃ  
舞れたでなあ!!!

## 山江村の魅力に惹かれた素敵な人が もっと増えていくために

山江村の人口を維持し、活気のある村を目指すには、若者が定住する環境整備を進めるとともに、村外からの移住希望者の多様な生活スタイルを受け入れられるような、山江村の魅力を生かした政策を推進することが重要です。

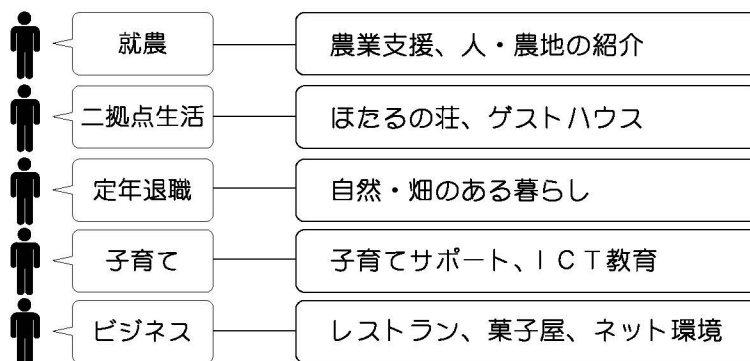


— 次は賣方の物語を  
この山江村で作っててください —

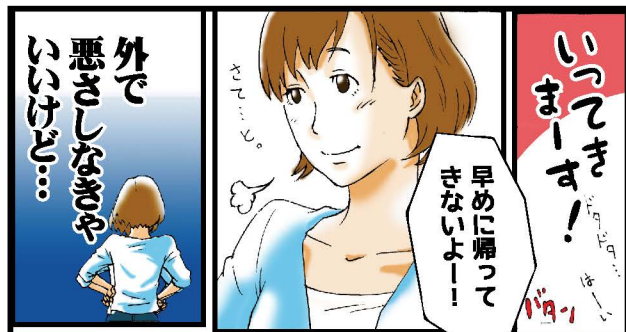
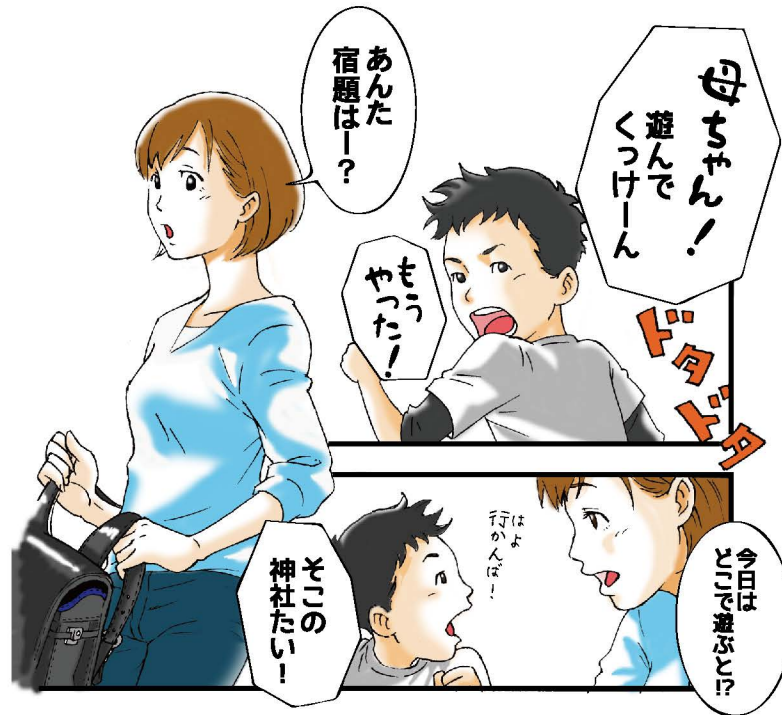
## 移住希望者に合った受け入れ

移住希望者の  
多様な生活スタイル

山江村の政策  
村の魅力を生かした支援



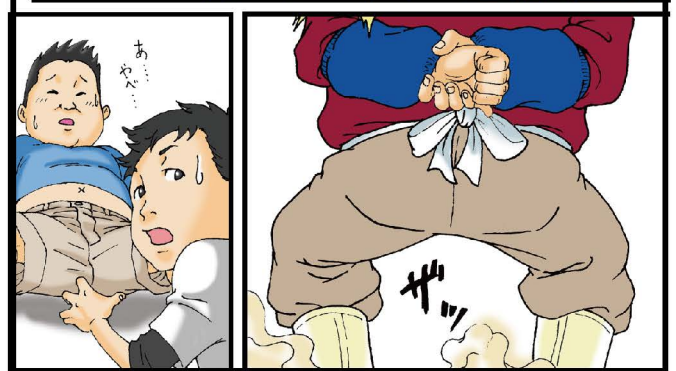
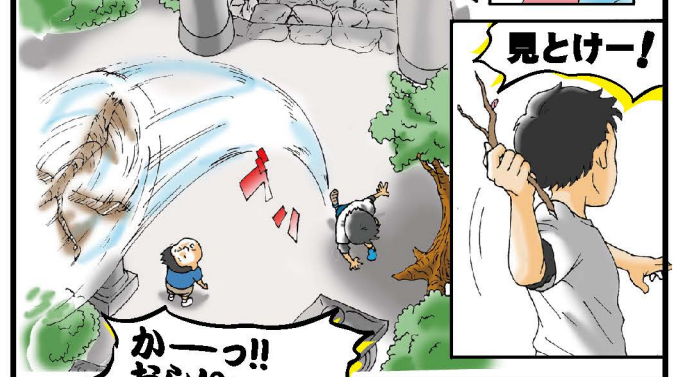
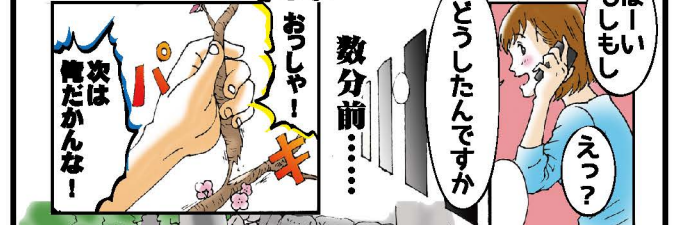
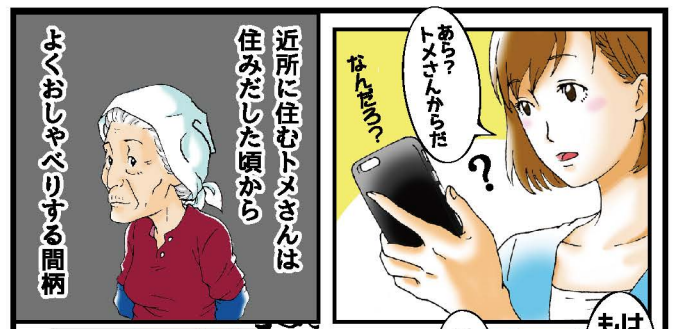
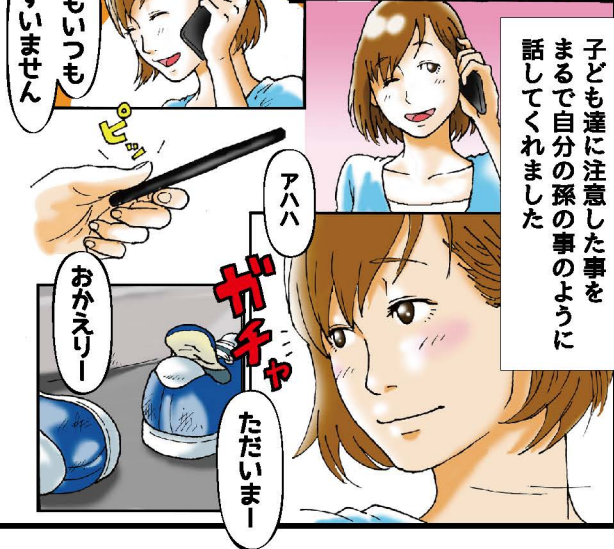
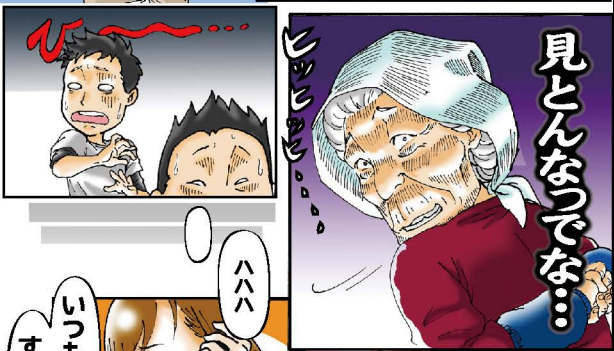
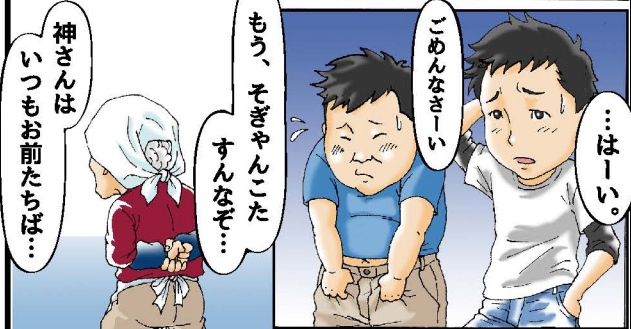
# 地域のコミュニティを維持し 地域で支え合う村へ

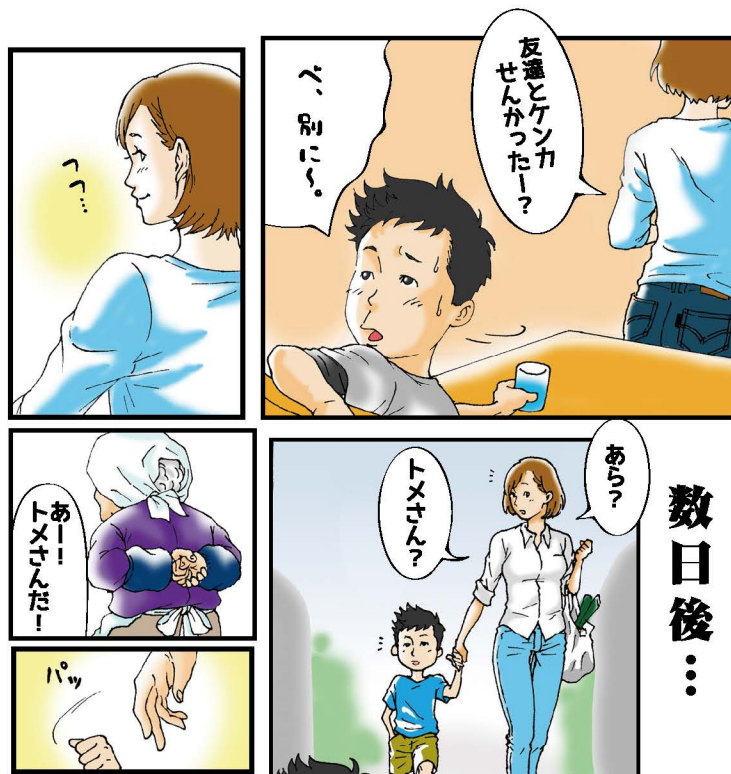


ここは子育て支援も手厚くて家計もすごく助かっています



私が山江村に住んでもう7年... 息子ももう小学一年生になりました





こうやって子ども達は  
周りの人達にも見守られながら  
たくさんの体験を重ねて  
成長しているんだなど  
実感した瞬間でした



息子から先に  
トメさんへ挨拶をしに  
走り寄ったのには  
正直驚きました  
—ですが、

## 山江村は地域で子育てしています

山江村は、それぞれの地区に受け継がれている行事があり、周りの人達の気遣いや見守りといった、支え合いの中で日々の暮らしが維持されてきています。

山江村では、このような小さなコミュニティの良さを活かした、細やかな行政支援によって、子育てにやさしい村づくりを進め、少しずつ子育て世代を増やして、笑顔の絶えない村を築いていきます。



## 行政も子育てを

# 全力で応援 しています!!

### 行政の「子育て支援」

乳幼児を抱える子育て世代を対象に、「子育てサロン」を実施しています。子育てについて、集まった保護者同士で交流したり、保健師や保育士からのアドバイスが受けられます。サロンでは身体測定のほか、ベビーマッサージ、えほんの読み聞かせなど、様々な活動を行っています。



### 子育てにやさしい村

#### ◆支援

- ・赤ちゃん祝金
- ・チャイルドシート購入補助
- ・すこやか医療費助成
- ・病児病後児保育事業
- ・就学祝い金

#### ◆小さなコミュニティ

- ・子育てサロン
- ・えほんの森
- ・地域で支え合い育てる
- ・みんなの顔がわかる
- ・川&山遊びが出来る
- ・地区の行事を通して

「コミュニティを守る」

### 「地域コミュニティの維持」

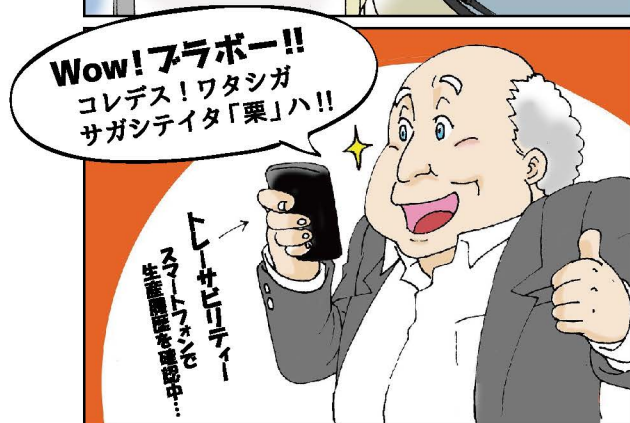
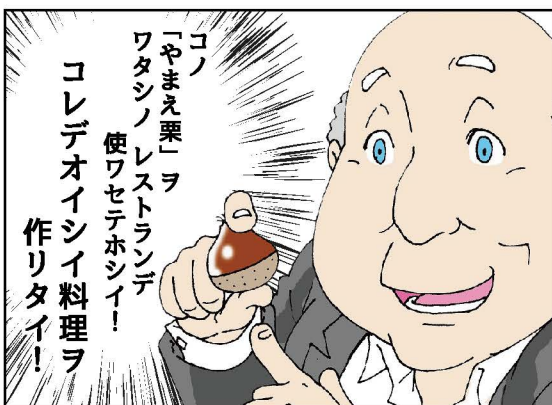
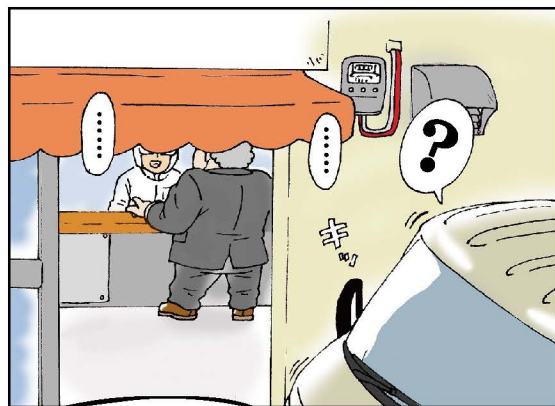
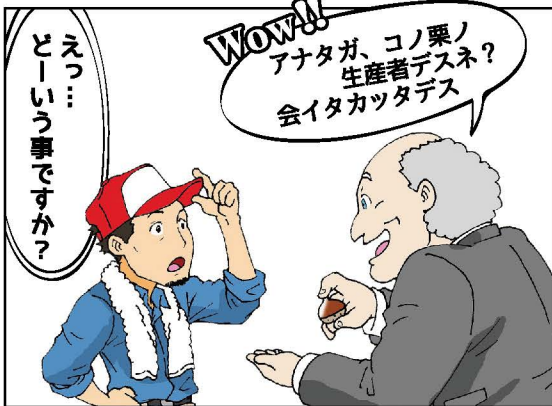
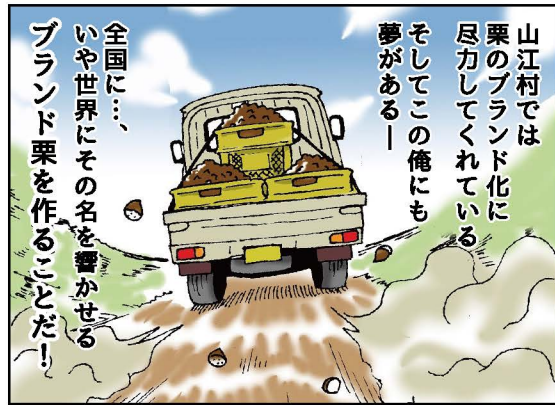
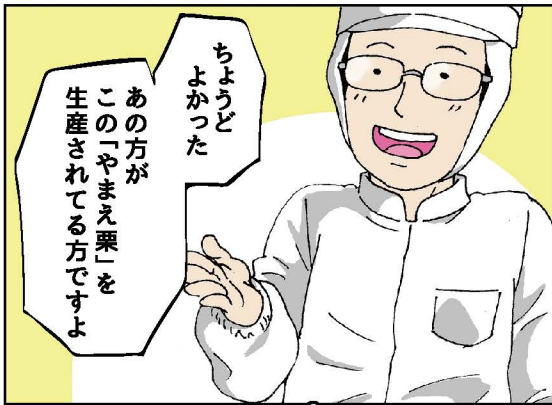
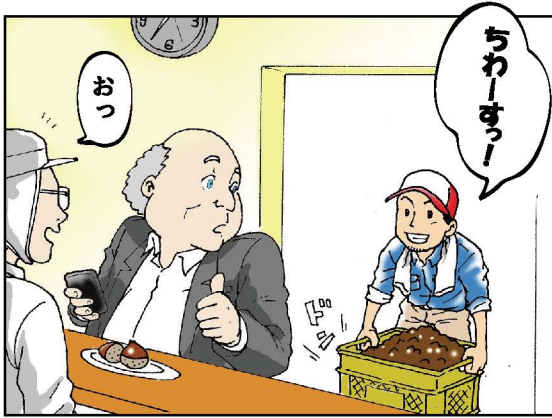
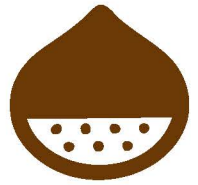
人はひとりでは生きられません。友達や周りの人とのつながり、認め合うことで安心を得て生きています。私たちは誰でも、周りの人たちの気遣いや見守りといった支え合いの中で暮らしています。そうした地域コミュニティがある事で、一人一人が尊重され、地域のことを自分で考えたり、自分たちでルール作りが出来るのです。

山江村は、地域で暮らす人々がお互いの顔を知り、支え合いながら、地域の課題を自ら解決する村づくりを推進します。

### 「地区の取り組み」

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1月 もぐらうち    | 6月 地域の除草作業  |
| どんどや        | 9月 栗まつり     |
| 新春駅伝大会      | 十五夜綱引き      |
| 新年会         | 10月 村民体育祭   |
| 3月 総会       | 11月 産業振興まつり |
| 4月 つつじ祭り    | 12月 一分館一学   |
| 5月 一分館一スポーツ |             |

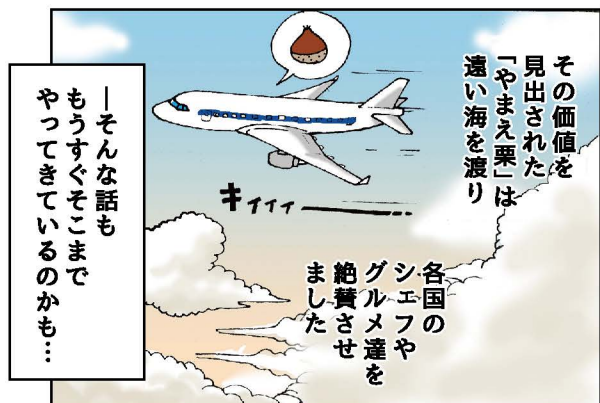
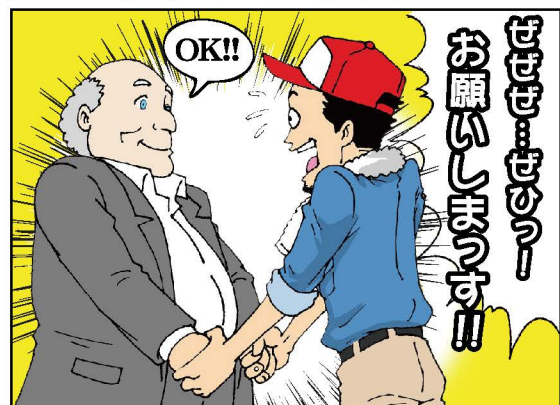
# 山江村が目指すのは やまえ栗の更なるブランド強化 産業拡大・うまれる雇用



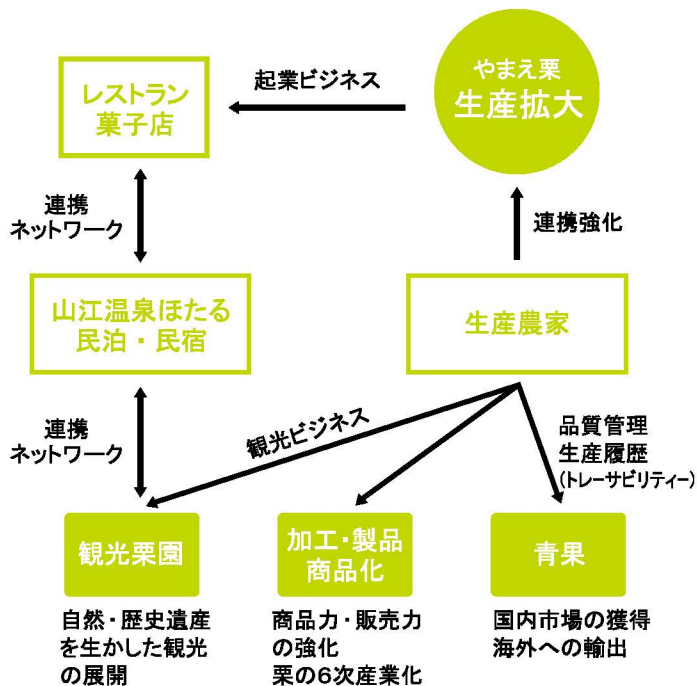
やまえ栗のブランド強化に向けて、生産農家が連携して、栗の生産拡大と品質管理の徹底を進め、国内外の市場でやまえ栗の地位を獲得します。

やまえ栗の特色を生かし、栗の六次産業化を進めることで、魅力ある商品を増やし、販売力を高め、雇用の創出と経済の活性化を目指します。

レストランや菓子店、宿泊所、観光栗園などのやまえ栗を使った起業・観光ビジネスを進め育てることで雇用の場を増やし、山江村の自然や歴史遺産を生かした観光を展開します。



### やまえ栗のブランド強化



引き出される好奇心

# 最先端のICT教育

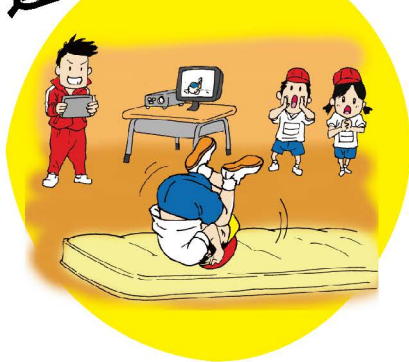
リアルタイム農業



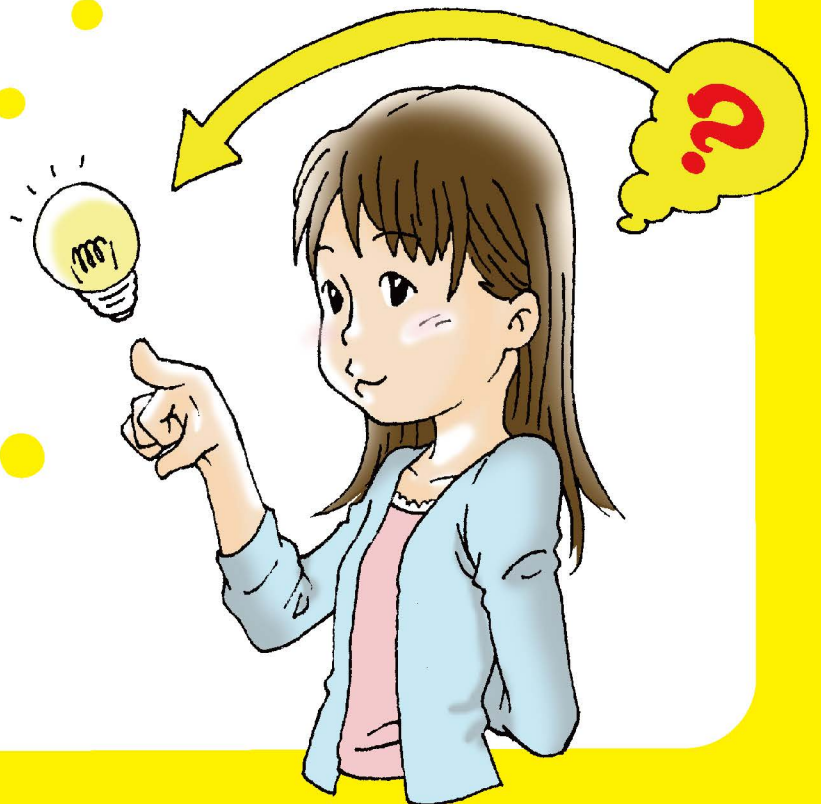
国際交流



運動能力分析



プログラミング



ICT(情報通信技術)の目覚ましい発達は、社会の産業構造や働き方に大きな変化をもたらしています。

山江村では全国に先駆けて村内小中学校にICT機器の導入を進め、子供たちが将来の社会の変化に対応できるような情報活用能力の育成に取り組んでいます。

近年は、全国の小中学校を対象とした学力学習状況調査で、どの科目でも全国平均を大きく上回る成果を挙げています。

平成29年2月に開催された、全国の自治体がICTを活用した学校教育の成果を競う「第1回 日本ICT教育アワード」においては、山江村が全国ICT教育首长協議会会長賞に輝きました。



## 「学校教育」

### 子育て環境

- ・ 小中学校給食費助成
- ・ 小学校就学金支給
- ・ 修学旅行費助成
- ・ 村営学習塾の開催

(中学1～3年生)

### ICT教育

- ・ 情報活用能力の育成
- ・ ICT環境の計画的整備
- ・ 学び方(学習規律)の徹底
- ・ 電子黒板や  
タブレット端末の活用
- ・ 全国学力学習状況調査の  
上位成績の実現

## “ICT”って、なんですか？

Information and Communication Technology(インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジー)の略で、日本語では情報通信技術と訳します。

コンピュータやネットワーク分野における技術・設備などを指しパソコンや電子黒板などを活用することで、遠くはなれた人ともコミュニケーションをとり教育や医療、介護・福祉などの分野への貢献が期待されています。

# 山江村未来塾 100人委員会

山江村民の誰もが元気で楽しく  
暮らしやすい村づくりを目指した  
住民参画による村づくり組織



## ● 若手農業者部会

- じゃがいも・玉ねぎ等の  
共同栽培
- オーナー制の米栽培

部会長  
松本 聖司



## ● 観光・交流部会

- 山江村観光案内人の育成
- 観光資源と  
観光案内ルートの整備

部会長  
田村 四郎



## ● 情報発信部会

- 山江村のPR動画作成
- 山江村の  
デジタル観光マップ製作

部会長  
山本 浩己



## ● 健康・スポーツ部会

- 救命救急法や  
エクササイズの実践ビデオ作り
- ニュースポーツの普及

部会長  
藤田 雄哉



## ● やまえ栗ブランド部会

- 「栗栽培マニュアル」の作成
- やまえ栗のネット販売

部会長  
久保田 武久



## ● 環境・防災部会

- 遊水場など  
村を楽しむ環境づくり
- 施設の環境美化運動

部会長  
横山 浩之





山江村未来塾100人委員会は  
 平成28年に発足しました。  
 平成31年3月現在、約110人  
 の村民が10の部会で、自分  
 たちの夢の実現に向けて、  
 村づくり活動を行っています。  
 山江村ではこのような活動  
 を支援し、地域で暮らす人々  
 がお互いに支え合いながら、  
 地域の課題を自ら解決する  
 村づくりを進めます。



### ● 食の提供部会

- 「トキの朝市」の開催
- 村内農産物を使用した食の提供



部会長  
 山北 早織

### ● 福祉部会

- 「寺子屋」を通じた世代間交流
- ボランティアへの参画



部会長  
 川内 孝之

### ● 文化・教育部会

- 「やまえ花まつり」
- 絵本・紙芝居づくり
- 地域の伝承・文化の記録調査



部会長  
 横山 理恵

### ● 商品企画開発部会

- 山江村のお土産の開発
- 村内の祭りでの商品販売



部会長  
 岩崎 清佳

山江村では、  
新たなむらづくりに踏み出すための  
「まち・ひと・しごと創生総合戦略」のもと  
基本目標を掲げ政策を推進しています。

### 基本目標

むらの活力につながる雇用づくり  
移住・定住の促進づくり  
結婚・出産・子育ての希望をかなえ  
笑顔のたえないむらづくり  
安心な暮らしを実現するむらづくり

